



アンドレ・ワッツ

André Watts

ピアノ・リサイタル

東京オペラシティ コンサートホール

S ¥8,000 A ¥6,000 B ¥4,000 プラチナ券 ¥13,000

André Watts piano recital at Tokyo Opera City Concert Hall

シューベルト (リスト編) : ウィーン之夜会 第6番 イ長調
Schubert (Arr: F.Liszt) : Soiree de Vienne No.6 in A major

シューベルト : 即興曲 八短調 D899-1/op.90-1
Schubert : Impromptu in C minor D899 No.1/op.90 No.1

リスト : ピアノ・ソナタ ロ短調
Liszt : Piano sonata in B minor

リスト : 3つの演奏会用練習曲から 第3番 変ニ長調「ため息」
Liszt : Three Concert Etudes No.3 in D-flat major "Um Sospiro"

シューベルト (リスト編) : 嵐の朝
Schubert (Arr: F.Liszt) : Der sturmische Morgen

リタニー (連弾)
Litanej

セレナード「聞け聞けひばりを」
Ständchen von Shakespeare

シューベルト : 幻想曲 八長調 D760/op.15「さすらい人」
Schubert : Fantasy in C major D760/op.15 "Wandererfantasie"

2009
9/16(水) 19:00
Sep 16th, wed, 7p.m.



大器の成熟ぶりを聴く

青澤 唯夫 (音楽評論家)

演奏家というのは、結局才能がものを言う。才能といっても、早熟な神童もいれば、大器晩成型もある。あるいは、努力できる資質が才能なのかもしれない。ワッツは9歳で天下のフィラデルフィア管弦楽団と共演したほどだし、ピアノの上手な指揮者バーンスタインが感嘆した天才少年であった。

1969年の初来日は期待を裏切らないステージだったし、2007年にはデビュー50周年の日本公演も成功した。今年 は来日40周年 (モーツァルトやシューベルトの生涯をも越える歳月を)、彼はピアノ一筋に生きてきた。それだけにワッツにとっても、私たち日本のピアノ好きにとっても、意味深い公演になることだろう。

リストのソナタはワッツらしい選曲だし、情熱的で躍動感あふれる、スケールの大きな演奏が期待される。壮大なロマン性とシューベルトには異例なまでの巨匠的な演奏技巧が要求される「さすらい人幻想曲」、それに「ためいき」の 出るようなシューベルト、リストの名曲と、実に凝ったプログラムではないか。

演奏会は生きものだから、なにが起きるかわからない。想定外のこと、シューベルトやリストの音楽の新生面や、ワッツの新たな素顔がのぞくかもしれない。いずれにしても、大器の成熟ぶりが、天才少年の半世紀を越える真摯な歩み が、私たちの興味をそそることだろう。

André Watts Piano

1946年、西ドイツのニュルンベルク生まれ。16歳でバーンスタイン指揮ニューヨーク・フィル「ヤング・ピープルズ・コンサート」に出演してデビュー。2週間後、バーンスタインの指名により病気のグレン・グールドに代わってニューヨーク・フィル定期公演でリストのピアノ協奏曲第1番を演奏し、一躍脚光を浴びる。その後2年間はピーボディ音楽院で研鑽を積む。スケール豊かなダイナミックな演奏で、世界でも最も人気の高いピアニストとして、ニューヨーク・フィルハーモニック、シカゴ交響楽団、フィラデルフィア管弦楽団、ボストン交響楽団、ロサンゼルス・フィルハーモニック、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団など一流オーケストラや指揮者との協奏曲、リサイタルなどに世界各地で活躍。ラヴィニア、タングルウッド、サラトガ、モーストリー・モーツァルト、ハリウッド・ボウル、プロムスなどの有名音楽祭への出演も重ねている。テレビ出演も長年にわたり頻繁に行っており、1976年にリンカーン・センターから生中継されたリサイタルは、カットされることなく完全放送された、テレビ史上初めての番組となった。プエルトリコで開催された第38回カザルス音楽祭での演奏は、エミー賞の文化番組における優秀個人業績部門にノミネートされた。近年では北米で行うすべてのコンサートについて出演料の一部を寄付するなど、社会支援も展開している。ヨーロッパの王族や世界中の国家元首の前で演奏するという栄誉にも何度も恵まれ、1988年にはエイヴリー・フィッシャー賞受賞。イェール大学、ジュリアード音楽院など多くの大学から名誉博士号を贈られている。

チケットのお申込み

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター (10:00~18:00) もご選択いただけます。

※0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

カジモト・イープラス 検索
<http://kajimotoeplus.com/>

ホームページからもお申込みいただけます。(パソコンもケータイも同じアドレス)

・電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 319-826)

・e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>

・CNプレイガイド 0570-08-9990

・ローソンチケット 0570-000-407

・東京オペラシティ (03) 5353-9999
チケットセンター

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ対応
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス



一般発売: 4/12 (日) 10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付 4/3(金)12:00~4/6(月)18:00

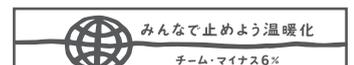
先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969 [10:00-18:00 (初日のみ 12:00より受付)]

□お車でお越しのお客様は東京オペラシティビル駐車場駐車料金の1時間割引制度をご利用いただけます。

□やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。

□未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

□団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。



このチラシは再生紙を使用しています。

KAJIMOTOはチーム・マイナス6%に参加しています。